

4月8日 リスクアセスメント表

2011年4月8日

	もともとの発生率または報告数:地域(1)、全国(2)	ワクチン接種率:地域(1)、全国(2)	地域・避難所で流行する可能性 1 = 低; 2 = 中; 3 = 高	公衆衛生上の重要性 (罹患率・死亡率・社会的) 1 = 低; 2 = 中; 3 = 高	リスク評価 1 = 低リスク; 2 = 中リスク; 3 = 高リスク	コメント
水系/食品媒介感染症						
急性下痢症			3	2	3	避難所での発生が報告されている。ノロウイルス感染症、ロタウイルス感染症を含む
細菌性腸管感染症(サルモネラ、キャンピロバクター、病原性大腸菌など)			2	2	2	
A型肝炎			1	2	1	
E型肝炎			1	2	1	
動物/昆虫/ダニ媒介感染症						
レプトスピラ症			1	2	1	淡水、土壌曝露時に発症しうる
ツツガムシ病			2	2	2	春～初夏と秋～初冬の2回ピークがある 野外活動に伴って感染し、福島県ではこの3月の発症例が報告されている
過密状態に伴う感染症						
急性呼吸器感染症			3	2	3	高齢者を中心に避難所からの報告は多い。病原体は多様と考えられる。
インフルエンザ/インフルエンザ様疾患			3	3	3	避難所での発生が報告されているが、大きな集団発生の情報はない。
結核**			2	2	2	
ワクチンで防ぐことのできる感染症						
麻疹			2	3	3	
風疹			1	2	1	
ムンプス			2	2	2	
水痘			2	2	2	
破傷風*			2	3	3	外傷後、土壌曝露後に発症しうる 震災に関連した症例の報告が続いている
百日咳			2	2	2	
皮膚感染症						
疥癬			1	2	1	
白癬などの真菌感染症			2	1	1	
その他						
血液媒介疾患(B型肝炎/G型肝炎/HIV)			1	2	1	体液曝露時に感染しうる
レジオネラ症			1	2	1	津波被災後の発症例が報告されている
創傷関連感染症*			2	2	2	
細菌性髄膜炎、ウイルス性髄膜炎			1	2	1	

*救助やがれき撤去時においてもリスクが高い

**急性期以降に問題となりうる